

歴史文化学専攻 博士課程前期

教育課程編成方針（カリキュラム・ポリシー）

ディプロマ・ポリシー達成のため、以下の講義科目、演習科目並びに特別研究を置き、学位論文を課す。括弧内はそれぞれのカリキュラム・ポリシーが対応するディプロマ・ポリシーを示す。

- CP1 日本史・東洋史・西洋史・歴史表象及び関連諸分野に関わる専門知識を修得、理解するための講義科目を置く。(DP1、DP2)
- CP2 自ら課題を発見し、解決のための方法を導きだし、思考力を培うための演習科目を置く。(DP2、DP3、DP4)
- CP3 日本史・東洋史・西洋史・歴史表象及び関連諸分野について関心を持ち、研究課題探究への意欲を高めることのできる専門科目を置く。(DP1、DP2、DP3、DP4)
- CP4 専門的知識や技能により、自身の研究課題、及びその成果を発表できる表現能力を養うための授業科目として「特別研究」を置く。また本学学位規程に定められた修士論文を課す。(DP1、DP2、DP3、DP4)